

I 本校の教育目標

教育目標

- | | |
|--------------------|------|
| 1 責任を持って、自己決定できる生徒 | —自律— |
| 2 一人ひとりを大切にできる生徒 | —尊重— |
| 3 たゆみなく学ぶ生徒 | —創造— |

【重点目標】「大切にする」「関わる」「考える」を育む学校へ

1 「確かな学力を育成」する取組み【学力向上】 教育目標3の実現へ 「創造」

- ◎ 学びの基礎となる学力の定着
- ◎ 主体的・協働的に学び、創造する力の育成

○授業改善 ○個別支援

- ・「主体的・対話的で深い学び」の授業研究を推進します
 - ・個別最適な学びの推進のため、単元テストや朝学習・夕学習を実施します
- ##### ○自分事として考え、「誰一人取り残さない」社会の担い手となる力の育成
- ・総合的な学習の時間と特別活動の時間を活用し、探究的な学びを充実させます。

2 「豊かな心を育む」取組み【生徒支援】 教育目標2の実現へ 「尊重」

- ◎ 自尊感情を育成
- ◎ たくましく健やかな生徒の育成

○個に応じた指導と支え合える集団の育成

- ・支援教育の充実と活用
- ・生徒支援という発想と支援教育的アプローチの視点をもった教育活動の実施
- ・「きくこと」を大切にした生徒指導
- ・学級活動、生徒会活動の充実

○人権教育の充実

- ・「いじめを許さない」という学校文化の醸成を行います
- ・一人ひとりのいのちと人権を尊重した言動ができる人の育成を行います
- ・子どもの権利条約の理解と実践を行います。

○特色ある取組を通して豊かな心の育成

- ・道徳の授業を中心にした道徳教育の充実をはかり、「生きることが素敵」と思える取組を行います

- ・修学旅行、宿泊学習、校外学習等を通じた体験学習を実施します
- ・特別活動の時間を活用し、キャリア教育を充実させます

○あたたかく聴き合える子の継承

- ・小中で一貫した教育活動の実現へ

3 「たくましく健やかな」生徒の育成【生き方支援】 教育目標Ⅰ「自律」の実現へ

○個に応じた指導と認め合える集団の育成

- ・支援教育の充実を図り、その活用におけ、研究を行います
- ・「きくこと」を大切に生徒支援を行います
- ・学級活動、生徒会活動の充実をはかり、楽しい学校の実現をはかります

○特別支援教育の充実 一人ひとりを大切にする学校に

- ・インクルーシブ教育の研究と実践による生徒支援を行います
- ・特別支援教育にかかる教職員の知識・理解の深化と個別生徒の情報共有・対応を行います

○系統性のあるキャリア教育の充実 将来に夢や希望をもてる取組推進

- ・体験学習の実施や外部人材の積極的活用を行います

○体力の向上と健康教育の充実 自分に関心をもてる取組推進

- ・基礎体力の向上のための健康教育を行います
- ・小中一貫教育による食育を継続して行います
- ・食物アレルギー対応に関する危機管理意識を持ち、管理体制を徹底します

4 「信頼される学校づくり」の取組み

◎開かれた学校づくり

◎保護者・地域との積極的な交流

○保護者との信頼関係の構築

- ・定期的な連絡ときめ細やかに対応していきます
- ・積極的な学校公開と適切な情報公開を行います

○小中一貫教育で育む「輝け 和泉こはく学園」の子ども

めざす子ども像「夢に向かって輝き合える子」

- ・自分で考え判断し、行動できる子
- ・人前で自分の意見を堂々と言える子
- ・将来の夢を語れる子
- ・あいさつのできる子

○地域人材活用による教育活動の充実

- ・学校運営協議員会（コミュニティスクール）、地域教育協議会との連携を行います。
- ・幼稚園、小学校、家庭、地域社会との連携し、協働していきます